

企業概要

- 社名：株式会社 トーセン農場（佐賀県） <https://tosenfarm.wixsite.com/index/the-plan>
- 従業員数：3人 ■ 資本金：10百万円 ■ 売上高：6千万円
- 事業内容：特殊卵生産販売、魚粉製造販売、一般廃棄物回収業 ■ 知的財産：特許1件、商標1件



機能性 魚粉 オメガフィッシュ

相談のきっかけ

養鶏事業者が知的財産権を取得するなんて思わなかった

当社は、養鶏事業を行っているが、最近鶏の飼料で使われている魚粉が高騰してきたことから、自ら魚粉を生産できないか検討を行った。その結果、鶏卵を加えることにより、魚粉の生産過程で混練負荷を減らせ、従来大型であった生産プラントを小型化することに成功した。その時、お付き合いのあった経営指導員から窓口支援のことをお聞きし、当社生産の魚粉の権利化とビジネスモデルについて支援を受けることにした。

魚粉の強みの明確化と新たな用途展開と広告宣伝活動

鶏の飼料だけでなく養殖用の餌にも展開すべく、当社で生産した魚粉の強みを明確するために魚粉の成分分析を行うと共に、顧客へのヒアリングを通して、製品の価値を見極めて行きたい。そして、販売拡大のため、広告宣伝活動も活発に行いたい。さらに、当社の魚粉の生産方法についても、小型の生産プラントという特徴を活かして、複数の会社にライセンスし、収益を上げるようなビジネスモデルも構築したい。

課題と支援の内容

課題	支援のポイントと活用した専門家
製品開発と知財による保護	<ul style="list-style-type: none"> 魚粉の生産方法のマニュアル化支援と共に、ノウハウ化/権利化の仕分けについての支援を行う。 魚粉の成分と特性の関係の明確化への支援する。 弁理士 技術士
営業・販売・ブランディング	<ul style="list-style-type: none"> 魚粉の販売先拡大のため、広告宣伝手法について支援を行う。 ブランディングに関連して、商標権取得に向けた支援を行う。 ブランド 専門家
ビジネスモデル構築	<ul style="list-style-type: none"> 魚粉の生産に関して、ライセンスを通じたビジネスモデル構築に向けた支援を行う。 その他、顧客選定及び顧客メリット把握に役立つシュミレーション、自社利益把握のためのシュミレーション構築のための支援を行う。 企業OB
知財・申請・法対応（契約）	<ul style="list-style-type: none"> 農林水産省の外郭団体に対して、魚粉販売の事業者になるための申請についての支援を行う。 その他、事業展開で必要となる、秘密保持契約、ライセンス契約等の契約に関わる支援も行う。 弁護士

リーダー：吉栖 康浩（ブランド・知的資産経営専門家）

支援担当者：末次 孝之（佐賀県知財総合支援窓口）

支援を通じてできたこと

項目	支援成果
ノウハウの整理と権利化	<ul style="list-style-type: none"> 魚粉の生産方法に関する簡易マニュアルができ、特許出願も完了し、ノウハウも整理することができたことから、今後ライセンスビジネスを行う上でのベースを築くことができた。 魚粉の製品分析と顧客ヒアリングにより、当社製品の強みを明らかにすることができ、販売戦略を考える上で役立った。
知財ビジネス	<ul style="list-style-type: none"> 魚粉販売拡大のためのビジネスモデルと合わせて、魚粉生産で収益を生み出すためのビジネスモデルが策定でき、売上げも上がってきた。 収益計算や顧客のメリットが計算できるシュミレーターが作成できたので、販売促進に役立てることができるようになった。
申請と契約書	<ul style="list-style-type: none"> 事業を行う上での申請手続きも終わり、必要な契約書関係も揃えることができ、事業を無事スタートできた。

社長の支援成果についてのコメント

はじめは、知的財産という話を聞いて当社には関係の無いものだと思っていたが、支援を通して知的財産などの重要性を理解するようになった。またビジネスモデルの策定では、1社では広がり限界があるビジネスでも多数の会社が組み合わせると大きなビジネスにスケールアップできることを気づかせられた。売上も上がりはじめて今後、拡大していきたいと思う。